



第3次岡山市協働推進計画

2026年3月
岡山市

はじめに



岡山市では、豊かで活力ある持続可能な地域社会を実現するため、「岡山市協働のまちづくり条例」に基づき、第2次岡山市協働推進計画を策定し、行政や市民活動団体、企業、学校など多様な主体が協働して様々な取組を進めてまいりました。

多様な主体をつなぎ協働を推進するコーディネート機関として設置した「ESD・市民協働推進センター」では、社会課題解決のための人材育成、情報共有や交流の機会を創出してまいりました。また、岡山市と市民活動団体が協働して行う「岡山市市民協働推進事業」や優れた協働の取組を表彰する「おかやま協働のまちづくり賞」、地域の特色をいかして区民が企画・運営する「区づくり推進事業」の実施により、協働の取組は着実に広がっております。

一方で、加速する人口減少・少子高齢化、災害の激甚化・頻発化、SNSの急速な普及など社会情勢は大きく変化し、市民ニーズや社会課題はより複雑化・多様化しています。このような状況のなか、持続可能な地域社会の実現のためには、行政だけではなく、多様な主体による協働での取組の重要性がますます高まっています。

こうした状況を踏まえ、令和8年度から令和12年度までを計画期間とする「第3次岡山市協働推進計画」を策定しました。これまでの計画で取り組んだ成果を基に、多様な主体による地域の社会課題解決に向けた取組をより一層進めてまいります。

終わりに、第3次岡山市協働推進計画の策定にあたり、岡山市協働推進委員の皆様や計画策定に向けたワークショップにご参加いただいた市民の皆様、貴重なご意見やご提案をいただいたすべての市民の皆様に、心から感謝申し上げます。

令和8年3月

岡山市長 大森 雅夫

目次

| | |
|-------------------------|----|
| 第1章 第3次岡山市協働推進計画の策定について | 1 |
| 1. 策定の趣旨 | 1 |
| 2. 計画の位置付け | 1 |
| 3. 計画期間 | 2 |
| 第2章 岡山市の現状について | 2 |
| 1. 岡山市の現状 | 2 |
| 2. 近年の社会動向について | 7 |
| 第3章 前計画の主な取組内容及び評価 | 9 |
| 1. 成果指標の達成度 | 10 |
| 2. これまでの主な取組 | 11 |
| 3. ワークショップでの意見 | 14 |
| 第4章 第3次岡山市協働推進計画の方向性 | 16 |
| 1. 課題と踏まえるべき視点 | 16 |
| 2. 本計画の目的と基本方針、基本施策について | 17 |
| 第5章 基本施策の展開 | 18 |
| 第6章 進行管理 | 27 |
| 参考資料 | 28 |